

東京大学大学院工学系研究科社会連携講座「デジタルバイオ分析」 特任助教または特任講師 募集のお知らせ

- 職名及び人数： (特定有期雇用教職員)
特任助教または特任講師 1名
- 採用予定日： 2019年10月1日以降できるだけ早い時期。
- 契約期間： 採用日から2020年3月31日
- 更新の有無： 予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮の上、年度単位により更新する場合があります。
ただし、更新は4回、2024年3月31日まで(社会連携講座終了時まで)を限度とする。
- 試用期間： 採用された日から6週間。
- 就業場所： 東京大学本郷キャンパス (東京都文京区本郷7-3-1)
最寄駅：地下鉄千代田線 根津駅 徒歩12分
南北線 東大前駅 徒歩10分
丸の内線 本郷三丁目駅 徒歩15分
- 所属： 工学系研究科社会連携講座「デジタルバイオ分析」
- 業務内容： デジタルバイオ分析に関する研究
当該講座では、1分子生物物理学を軸とした生体分子機械のサイエンス、および人工細胞リアクタ技術を軸とした新しいバイオ分析技術開発や合成生物学的研究を推進しています。本講座の研究に興味をもつ熱意及び実績のあるスタッフを、生物物理・バイオ分析化学・バイオデバイス・Lab-on-a-chip・生化学・合成生物学・機能性分子化学・精密機械・電気/電子工学・物理工学など幅広い分野から公募します。優秀な人材を広く公募するため、募集期間は2019年いっぱいとし着任時期は相談に応じます。
- 公募の概要：
- 就業日・就業時間： 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。
- 休日： 土日、祝日法に基づく休日、12月29日～1月3日は休日。
- 休暇： ① 年次有給休暇 就業規則に基づき付与
② 特別休暇 就業規則に基づき付与
- 賃金等： 年俸制を適用し、業績・成果手当を含め、資格、経験等に応じて決定。
通勤手当(当方で定める支給要件を満たした場合は、当方規定により算定した額を支給、最高55,000円/月)
退職手当、賞与は無し。
原則毎月17日支給。
- 加入保険： 文部科学省共済組合、雇用保険に加入。
- 災害補償： 労働上の災害や通勤時の災害については、労働者災害補償保険法および東京大学教職員法定外災害補償規程により補償。
- 応募資格： 1. 研究内容に関連する分野での博士号所得者
2. 職務内容に関連する研究を総合的に遂行できる者。バイオデバイス・Lab-on-a-chip・生物物理・生化学・細胞生物学・合成生物学・機能性分子化学・精密機械・電気/電子工学・物理工学などに精通していることが望ましいが、必須ではない。ただし、何らかの極めて優れた技術を有していること。
3. 当該講座の運営ポリシーを尊重し、講座メンバーと協動的に研究を遂行できる者。
- 応募書類： ① 東京大学統一履歴書(以下のURLからダウンロードし、作成すること。)
(<https://www.u-tokyo.ac.jp/ia/about/jobs/r01.html>)
② 研究業績リスト(原著論文、学会発表、著書等)
③ これまでの研究の概要(図表を含めて、A4で3ページ)
④ 応募者に関して意見を伺える方2名の連絡先(住所、電話、メールアドレス等)
- 応募方法： 封筒の表に「応用化学専攻野地研究室 特任助教 応募書類在中」と朱書きし、応募書類を下記宛郵送してください。
- 応募締切： 2019年12月31日必着。ただし、適任者が見つかり次第締切ります。
書類選考の後、面接試験受験の可否を連絡します。
- 書類送付先： 〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1
東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻野地研究室
担当：高久春雄、takaku.h19@nojilab.t.u-tokyo.ac.jp
- 募集者名称： 国立大学法人東京大学
- その他： 応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。
応募書類の返却はいたしません。当方で責任を持って廃棄します。
勤務条件の詳細は、東京大学特定有期雇用教職員就業規則等をご覧ください。
(http://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokujii.html)
東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。